



# 西の低空で金星と木星が接近

天空が広がるうぶやまの高原には、爽やかな初夏の風が吹いています。梅雨前で、天候が不順でくっきり晴れた星空は望めませんが、それでもわずかの晴れ間に期待しましょう。

## 指針コラム (天体観・見どころ)

6月の星空情報の第1弾は6月8日(月)~10日(水)に西の低空で金星と木星が接近するという天文現象です。

6月の日の入り後の西の空には宵の明星(-4等級)と太陽系最大の惑星である木星(-1.9等級)が輝いています。どちらもとても明るく、街明かりにも負けずに輝いて見える出しよう。そんな2つの惑星が8日から10日にかけて、西の空で接近します。金星と木星が並ぶ様子に注目しましょう。6月中は毎日2惑星を観察すると、金星と木星のみかけの距離少しずつ近づいていき、そして離れる様子がわかります。金星の方が地球に近い惑星であり、日毎の一の変化が大きいことが分かるでしょう。

## 観察対象



